



## 第7回 繫離船作業に係る安全問題検討会 議事概要

日時：平成30年10月30日（火）16時～18時

場所：国土交通省港湾局10F会議室

### 議事1 繫離船作業の実態について（説明：日本繫離船協会）

- ・全国の繫離船作業環境の実態、作業時の危険事例について、動画を交えた報告がされた。
- ・協会として取り組んでいる繫離船作業の安全に関する啓蒙活動についても報告された。

### 議事2 繫離船作業に係る安全対策について（説明：国土交通省港湾局）

- ・平成30年度に（公社）日本港湾協会から発刊された港湾の施設の技術上の基準・同解説において、施設設置の際には繫離船作業の安全性について考慮することが望ましい旨の記載がされたことを報告するとともに、繫離船作業に配慮した施工事例が紹介された。
- ・検討会出席者からは、繫離船作業に配慮した施工事例をとりまとめ、関係者間で共有し、繫離船作業の安全性の向上を図る取組に対して感謝申し上げるとのコメントがあった。

### 議事3 国際海事機関（IMO）における係船オペレーション安全対策の動向について

（説明：国土交通省海事局）

- ・IMOの船舶設計・建造小委員会において審議が行われている、海上人命安全条約（SOLAS条約）の改正案、関連するガイドライン案の内容や、今後の審議の予定が報告された。

### 議事4 係船作業に関する外国船舶への安全啓蒙活動について（説明：国土交通省海事局）

- ・平成27年度から全国規模で実施している外国船舶監督官による外国船舶への安全啓蒙活動について、平成29年度の活動において確認された外国船舶の状況が報告された。
- ・検討会参加者からは、係船作業の安全の確保のためには船員の安全意識は重要であり、繫離船協会が作成したリーフレットを活用する等、今後連携して活動していくことも考えられる等のコメントがあった。